

ありのまま、思うまま！

島本 卓

兵庫頸髄損傷者連絡会・機関誌「縦横夢人」7号の発行ができたことを大変嬉しく思っています。

私も気づけば、頸損になって9年目になり、ついに30歳になりました。

初めて「縦横夢人」が手元に届いた頃を思い出しました。不安だらけで、これからどうやって生活をしていけばいいのだろうと思っていた時期に、ポストに届いたのが「縦横夢人」でした。頸損でこんなにポジティブに活動していることに、衝撃を受けたのを覚えています。在宅生活に戻って4年目まで、不安があるのに外に出て頸損の方と繋がろうともしない時期を過ごしていました。

「自分も皆のように、楽しんでみたい」思いは膨らんでいくばかり。でも、一歩がでない。

兵庫頸髄損傷者連絡会の先輩に、声をかけてもらって現地に行けば仲間がいてなんとでもなる、思い切って飛び出たんですよ。こわかったけど「スッキリ」しました。あの時の喜びは忘れられないですよ。

頸損になって誰もが通る道があると思います。兵庫頸髄損傷者連絡会・機関誌「縦横夢人」を読んで、一人でも多くの頸損の方に情報提供や、会活動などへの参加に興味を持っていただける内容を発信して行きたいと思っています。

これからも縦横夢人にご期待ください。よろしく願いいたします。

も く じ

活動報告「忘年会」	(山本智章、島本卓、学生ボランティア)	2
会員報告「初詣」	(土田浩敬)	5
『合同シンポジウム「ともに考える場の必要性」』	(東京頸髄損傷者連絡会 麩澤孝)	7
沖縄特集「沖縄旅行と飛行機初チャレンジ報告」「初めての沖縄」	(米田進一、土田浩敬)	8
行事のお知らせ		17
入会案内		18

